

Miyawaka Free Wi-Fi サービス利用規約

宮若市（以下、「市」と言います。）は、市民及び市に来訪された方々の利便性の向上や災害時に必要となる情報インフラの確保、行政からの情報提供などを充実させるために、無料の公衆無線 LAN サービス（以下、「本サービス」と言います。）を以下の利用規約に基づいて提供します。

なお、本サービスを利用するためには、本規約に同意していただく必要があります。

（利用者資格）

第 1 条 市は、本規約に同意して本サービスを利用される方（以下、「利用者」と言います。）に対してのみ、本サービスの利用資格を付与します。

（本サービスの内容）

第 2 条 本サービスにおいて、インターネット接続機能を利用することができます。

（利用料）

第 3 条 本サービスを利用するための料金は無料とします。ただし、利用者が本サービスを利用してインターネット上で利用した有料サイト、ダウンロードした有料アプリなどの費用、本サービスを利用するために必要な通信機器などの設備などの費用は、その理由に関わらず、利用者が負担するものとします。

（利用記録の収集及び利用）

第 4 条 市は、本サービスの内容の充実、改善、新サービスの検討のための分析などを行うため、利用者が本サービスを利用した日時や利用方法、設定情報を含む利用環境、利用者の IP アドレス、端末の個体識別情報、利用履歴情報などの情報を利用記録として収集・管理・利用することに同意していただくこととなります。

2 前項の規定により取得した利用記録は、個人が特定できない統計データとして加工した後、第三者の利用に供することがあります。

（個人情報の収集及び利用）

第 5 条 本サービスの利用者は、利用者が登録した個人情報などを収集・管理・利用することに同意していただくこととなります。

2 市は、前項の規定により収集した個人情報は、次に掲げる目的を達成するために利用します。

- (1) 本サービスを適正に運用するため
- (2) 必要に応じて利用者と連絡を取るため
- (3) 本サービスの質を向上させるため

(著作権等)

第6条 本サービス及び本サービス上で表示される各種情報などに関する知的財産権（著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、ノウハウその他これらに類するものを含みます。以下同じ。）は、市またはそれぞれの権利の権利者に帰属します。

(禁止事項)

第7条 利用者は、本サービスを利用するに際して、以下の行為をしてはならないものとします。

- (1) 市または第三者に損害を与える行為もしくは損害を与えるおそれのある行為
- (2) 市または第三者の財産、名誉、プライバシーなどを侵害する行為もしくは侵害するおそれのある行為
- (3) 市または第三者を誹謗中傷する行為
- (4) 市または第三者の保有する情報などを不正に収集・開示する行為
- (5) 公序良俗に反する行為またはそのおそれのある行為
- (6) 犯罪的行為またはそのおそれのある行為
- (7) 性風俗、宗教、政治に関する活動
- (8) 認証情報を不正に使用する行為
- (9) コンピュータウイルスなど有害なプログラムを提供する行為
- (10) 通信販売、連鎖販売取引、業務提供誘引販売取引及びその他の目的で特定または不特定多数に大量にメールを送信する行為
- (11) 第三者に不快感を与える行為
- (12) 前各号に掲げるもののほか、法令に違反し、もしくは違反するおそれのある行為、または市が合理的な理由に基づいて不適切と判断する行為

(利用の中止)

第8条 利用者が次の各号のいずれかに該当する場合は、事前に通告することなく直ちに当該利用者の利用を中止することができるものとします。

- (1) 前条に掲げる禁止事項に該当する行為を行った場合
- (2) 本規約に違反した場合
- (3) その他利用者として市が不適切と判断した場合

(運用の停止)

第9条 次の各号のいずれかに該当するときは、市は事前に通知を行うことなく、本サービスの全部または一部を停止します。

- (1) 本サービスのシステムの保守または工事を緊急に行う必要が生じた場合
- (2) 地震、火災、停電その他の非常事態などにより、本サービスの運用が正常に行うことができなくなった場合

- (3) 本サービスの提供に係る設備やネットワークの障害など、やむを得ない事由がある場合
 - (4) その他市が本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合
- 2 前項に規定する本サービスの停止により、利用者に損害などが生じた場合であっても、市はいかなる責任も負わないものとします。

(免責)

- 第 10 条 市は、利用者が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性などに対しては、いかなる保証も行いません。
- 2 本サービスの利用に関して発生した次の各号に掲げる利用者の損害について、市は一切責任を負わないものとします。
- (1) 本サービスの提供、遅滞、変更、中止または廃止による損害
 - (2) 本サービスを通じて登録、提供または収集された利用者の情報の消失による損害
 - (3) 利用者の端末のウイルス感染などによる被害、データの破損及び漏えいによる損害
 - (4) 利用者がインターネット上で利用したサービスなどに起因した損害
 - (5) その他、利用者に及ぶる損害
- 3 利用者が本サービスに接続しようとする通信機器の構成や設定その他の理由により本サービスを利用できない場合があっても、市は一切の責任を負いません。
- 4 利用者が本サービスを利用したことにより、他者との間に生じた紛争などについて、市は一切の責任を負いません。
- 5 市は、利用者の承諾を得ることなく、本サービスの内容の全部または一部を変更することができるものとします。
- 6 市は、本サービスにいかなる不備があっても、それを回復、訂正などを行う義務を負いません。
- 7 市は、本サービスの適切な運用のため、有害サイトなど特定のサイトへの接続を制限する措置（フィルタリング）によりアクセス制限を行います。
- 8 第 7 条に違反する利用者の行為によって市、利用者本人及び第三者に損害が生じた場合は、その行為に携わった利用者本人が全ての法的責任を負うものとし、市は一切の責任を負わないものとします。

(本規約の変更)

- 第 11 条 本規約の内容は、利用者の承諾を得ることなく、予告なく変更される場合があります。
- 2 前項の規定により変更された本規約は、変更後に利用者が本サービスを使用した際に、当該変更について同意したものとみなします。
- 3 本規約を変更した場合は、市ホームページに掲載するなど、適切な方法によって利用者に通知または公表します。

(損害賠償)

第 12 条 利用者が本規約に違反した結果、市が損害を被った場合、当該利用者はその損害についてすべて負担するものとします。

(法令等の遵守)

第 13 条 利用者は、本サービスの利用にあたっては、本規約のほか、関連する法律、政令、省令、条例、規則および命令などを遵守するものとします。

(準拠法および裁判管轄)

第 14 条 本規約に関する準拠法は日本法とし、本規約また本サービスに関連して市と利用者間で紛争が生じた場合、福岡地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。